

国際交流基金アジアセンター×東京国際映画祭 連携事業 「タイ日本映画祭」開幕

日タイの俳優・映画監督がオープニングイベントに登場、会場也大盛況

国際交流基金（ジャパンファウンデーション）アジアセンターおよびバンコク日本文化センターが実施する「タイ日本映画祭」が、2月4日（土）にタイ・バンコクで開幕しました。本映画祭は「JFFアジア・パシフィックゲートウェイ構想」事業の一環で、バンコク、チェンマイ、コンケン、プーケットの4都市で、3月19日（日）まで実施されます。

日タイ修好130周年を記念して、2月4日にバンコクで行われたオープニングイベントには、映画『真田十勇士』などで知られる俳優の加藤雅也氏や、タイ映画『Hello Stranger』の映画監督 Bangjong Pisanthanakun 氏など、日本とタイの両国から豪華なゲストが集い、多くの観客を沸かせました。

また、オープニング作品として上映された『この世界の片隅に』では、片渕須直監督と主人公の声を務めた、のん氏からのビデオメッセージも公開され、のん氏から「また機会があったらぜひタイに行きたいです！」というエピソードが披露されると観客による大きな拍手に包まれました。



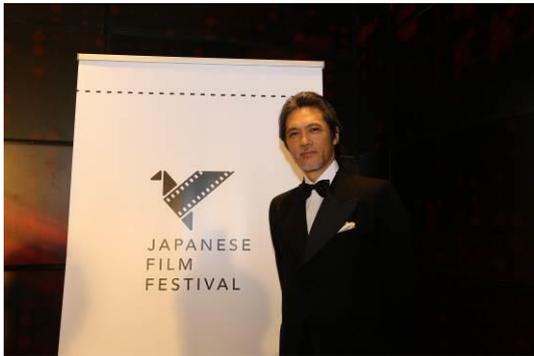
■「タイ日本映画祭」実施概要

- 【期間】 2017年2月4日（土）～3月19日（日）
 【開催都市】 タイ国内4都市
 バンコク（2月4日～12日）、チェンマイ（2月23日～26日）、コンケン（3月3日～5日）、
 プーケット（3月17日～19日）
 【上映作品】 『この世界の片隅に』
 『真田十勇士』
 『淵に立つ』他
 合計14作品（タイ語、英語字幕つき）※詳細は次頁参照。
 【主催】 国際交流基金アジアセンター、バンコク日本文化センター
 【協力】 東京国際映画祭

※上映作品等の詳細は、次頁およびタイ日本映画祭ウェブページ（<http://th.japanesefilmfest.org>）をご覧ください。

- 主催者・本事業に関するお問い合わせ： 国際交流基金 アジアセンター文化事業第1チーム（担当：田中、劉）
 Tel: 03-5369-6140 / E-mail: Haruki_Tanaka@jpf.go.jp
 ●取材に関するお問い合わせ： コミュニケーションセンター（担当：熊倉、諏佐）
 Tel: 03-5369-6089 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp

【オープニングイベント ゲスト】



加藤雅也／俳優（日本）

【コメント】

このような映画祭に呼んでいただき、大変光栄です。これも何かの縁ですので、ぜひ今回お会いできた方たちと何かできたら良いなと思っております。タイの皆さんとにかく日本の映画を見ていただき、日本のことを知ってもらえたらとてもうれしいです。

また、加藤氏は4日夜に上映された、出演映画『真田十勇士』（真田幸村役）特別イベントにも登場。同作の魅力や真田幸村の人物像などを存分に語り、観客と交流を深めました。



Bangjong Pisanthanakun
映画監督（タイ）

黒沢清監督の大ファンなので、「クリーピー 偽りの隣人」をはじめ、多くの映画をこの映画祭で観ることが楽しみです。



Chantavit Dhanasevi
俳優（タイ）

日本の映画、漫画、ドラマ、J-POPなど日本文化に触れながら育ち、現在の仕事にも多くの影響を受けています。



Jarinporn Joonkiat
俳優（タイ）

ぜひ日本の俳優の方々と共演してみたいです。その中で「演じること」をもっと学べればと思います。

【上映作品】

オープニング：この世界の片隅に(2016年／片渕須直監督)

特別上映：真田十勇士 (2016年／堤幸彦監督)



© この史代・双葉社「この世界の片隅に」製作委員会



© 2016「真田十勇士」製作委員会

湯を沸かすほどの熱い愛(2016年／中野量太監督) ちはやふる-上の句-(2016年／小泉徳宏監督)

ちはやふる-下の句-(2016年／小泉徳宏監督) クリーピー 偽りの隣人(2016年／黒沢清監督) 金メダル男(2016年／内村光良監督)

淵に立つ(2016年／深田晃司監督) 聖の青春(2016年／森義隆監督) あん(2015年／河瀬直美監督)

殿、利息でござる！(2016年／中村義洋監督) モヒカン故郷に帰る(2016年／沖田修一監督) 家族はつらいよ(2016年／山田洋次監督)

秘密 THE TOP SECRET(2016年／大友啓史監督)

●主催者・本事業に関するお問い合わせ： 国際交流基金 アジアセンター文化事業第1チーム（担当：田中、劉）

Tel: 03-5369-6140 / E-mail: Haruki_Tanaka@jpf.go.jp

●取材に関するお問い合わせ： コミュニケーションセンター（担当：熊倉、諏佐）

Tel: 03-5369-6089 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp

J F F (Japanese Film Festival : 日本映画祭) アジア・パシフィック ゲートウェイ構想

■概要

アジア・パシフィック映画市場と日本映画との包括的な架け橋となる仕組みを構築し、強い集客力を持つ日本映画総合プラットフォームへ成長させ、ひいては広くアジア・パシフィック映画産業全体の活性化を実現する。

【実施期間】 2016年4月1日～2017年3月31日（以降、2020年度まで継続予定）

【実施（対象）国】 アセアン10か国及び豪州（今後アジア地域で対象国を拡大予定）

【主催】 国際交流基金アジアセンター及び対象国の国際交流基金海外拠点

【協力】 東京国際映画祭

【基本スキーム】 ① J F F アジア・パシフィック ネットワーク（対象国実施の日本映画祭とのネットワーク強化）

② J F F アジア・パシフィック ファン参加型 PR イベント

③ J F F オンライン・プラットフォーム構築

※当事業の詳細は、アジアセンターウェブサイト (<http://jfac.jp/culture/dictionary/japanese-film-festival/>)、
日本映画祭総合サイト (<http://www.japanesefilmfest.org/>)をご参照ください。

【国際交流基金アジアセンターについて】 <http://jfac.jp/>

独立行政法人国際交流基金（ジャパンファウンデーション）は、全世界を対象に総合的に国際文化交流事業を実施する日本で唯一の専門機関です。アジアセンターは2014年4月に設置され、ASEAN諸国を中心としたアジアの人々との双方向の交流事業を実施・支援しています。日本語教育、芸術・文化、スポーツ、市民交流、知的交流等さまざまな分野での交流や協働を通して、アジアにともに生きる隣人としての共感や共生の意識を育むことを目指しています。

●主催者・本事業に関するお問い合わせ： 国際交流基金 アジアセンター文化事業第1チーム（担当：田中、劉）

Tel: 03-5369-6140 / E-mail: Haruki_Tanaka@jpf.go.jp

●取材に関するお問い合わせ： コミュニケーションセンター（担当：熊倉、諏佐）

Tel: 03-5369-6089 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp